

# ここが大好き



【学校教育目標】  
夢にむかって 今 キラリ  
- なかよく・かしこく・すこやかに -  
令和5年10月31日  
大仙市立南外小学校

## 地域の皆さんとともに あいさつ運動

いよいよと朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。寒さの影響で登下校の際もポケットに手を入れたり、下を向いたまま歩いたりする姿も見られます。市内では子どもの交通事故も発生しています。防寒具を利用するなどして、安全第一の行動を心がけましょう。

さて、口を開くのも億劫になりがちな季節ですが、先週は二日間にわたり、あいさつ運動が展開されました。24日(火)



は大仙警察署の方をはじめ、防犯協会やスクールサポーターの方が、玄関前であいさつ運動を行いました。子どもたちも元気な声で応じ、気持ちのよい一日の始まりとなりました。警察署の方にあいさつについて尋ねたところ、「南外地区の子どもたちのあいさつはとてもよい」とお褒めの言葉をいただきました。

次の25日(水)は南外中学生徒会と保護司女性の会の皆さんが、今年2回目のあいさつ運動を行いました。本校運営委員会の子どもたちもそこに加わったため、この日にはぎやかなあいさつ運動となりました。前回は、玄関前の人の多さに気後れする子どもたちがいましたが、今回は前日からの元気がそのまま反映されたようで、臆せずにあいさつを交わす姿が見られました。



た。女性の会の方々からも同様に褒めの言葉をいただきました。

この紙面でも触れてきましたが、あいさつは本校の大きな課題です。人との関わりはあいさつから始まります。「自分の心を開き、相手を認め、相手の心に近づく」ものです。子どもたちには「自ら」「自分事」として考え、取り組んでもらいたいものです。

## 思いを形に 優しさをお届けしました

環境ボランティア委員会の皆さんが、グループホーム「やまゆり」さんと、特別養護老人ホーム「福寿園」さんに、全校で育てたサツマイモと、3年生が栽培した「ほほえみカボチャ」をお届けしました。両施設の皆さんは笑顔で迎えてくださいました。



6年生の〇〇さんと〇〇さんからは「南外小学校で育てたサツマイモとカボチャを、みんなでおいしく食べてほしいという気持ちを込めて渡しました」という感想が聞かれました。優しさを行動で表すことは、学校全体に前向きな、肯定的な影響を与えます。これをきっかけに、思いやりの心が広がっていくことを願います。

## 読書の推奨も あきた教育の日



明日、11月1日は「あきた教育の日(平成20年9月20日施行)」です。

これは、県民一人一人が教育に関心をもち、家庭・地域・学校が協力しながら子どもたちを育てていこうと確認する日になっています。ご家庭でも、子どもさんの学校生活について、いつもより少し多めに話題にしてみてください。



また、大仙市では11月の第一木曜日(今年は11月2日)を『大仙っ子 読書の日』として、読書を推奨しています。「11月(いつき)木黙(もくもく)みんなで読書」が合い言葉です。学校でも図書委員会の子どもたちが「もみじ読書月間」と銘打って、読書集会をはじめとしたイベントを計画しています。秋の一日、家族そろって読書に親しむ時間も、とてもステキですね。